

歴史 と 文化

第34号

contents

特集

中世武士団とは何か

稲川裕己「中世前期下野の武士団と地域社会」

大澤伸啓「中世武士団の地域支配 ―考古学の立場から」

新井敦史「下野黒羽城主大関高増の事蹟・関係文書の再検討」

史料紹介

大嶽浩良「元宇都宮刑務所所長、東京・大阪拘置所長『高橋良雄日記』」

堀野周平「処分を免れた加蘇村の兵事資料」

書評

福田博晃「寺内由佳著『近世の衣料品流通と商人 地方都市宇都宮を中心に』」

足立佳代「荒井啓汰著『埋葬行為と社会的記憶からみた古墳時代の終焉』」

歴史随想

下田太郎「知的営為と生成 AI の活用」

2025



「大関和」

※大関和『派出看護婦心得 4版』(1911年)

※国立国会図書館デジタルコレクションより転載

大関和は、明治～大正期に活躍した日本初の「正規の看護教育訓練を受けた看護師」(トレインドナース)である。

安政5年(1858)に黒羽藩の家老の娘として生まれた和は、上京後、看護学や生理学などを学び、東京帝国大学医科大学病院の初代外科看病婦取締(外科の看護婦長)や東京看護婦会会頭などを歴任し、明治42年(1909)には大関看護婦会を設立した。

和は、看護師の育成や感染症対策・公衆衛生の改善に尽力したほか、看護師の役割や必要性を訴え、雑誌への寄稿や著書の刊行などを通じて積極的に普及活動を行った。また、看護師制度の整備にも尽力し、特に「東京府看病婦規則」を制定した際には直談判のため内務省に毎日通ったという。

このように、日本の看護界の整備・発展に尽力したことから「明治のナイチンゲール」とも呼ばれている。(重藤智彬)

目次

巻頭言 戦後80年

篠崎茂雄 2

特集 中世武士団とは何か

「中世武士団とは何か」にあたって

稲川裕己 3

中世前期下野の武士団と地域社会

稲川裕己 4

中世武士団の地域支配―考古学の立場から

大澤伸啓 18

下野黒羽城主大関高増の事蹟・関係文書の再検討

新井敦史 28

史料紹介

元宇都宮刑務所所長、東京・大阪拘置所長「高橋良雄日記」

大嶽浩良 38

処分を免れた加蘇村の兵事資料

堀野周平 48

書評

寺内由佳著『近世の衣料品流通と商人 地方都市宇都宮を中心に』

福田博晃 56

荒井啓汰著『埋葬行為と社会的記憶からみた古墳時代の終焉』

足立佳代 60

歴史随想

知的営為と生成AIの活用

下田太郎 64

活動記録

栃木県歴史文化研究会活動の記録

67

各種情報欄

文献情報(図書一覧・研究論文一覧)

69

令和六年度新規指定等文化財一覧

79

会費納入のお願い

栃木県歴史文化研究会の会計年度切り替えは、九月一日からです。令和八年度分（令和七年九月一日～七年八月三十一日まで）の会費を未納の方は、郵便振込で左記あてに納入をお願いいたします。

令和七年度分会費 四〇〇〇円

〇〇三〇〇—一—一九二〇七

栃木県歴史文化研究会

会員拡大のお願い

会のさらなる活性化のために、より多くの会員を募集しております。会員の方々の積極的な勧誘をお願いいたします。

入会の手続きは、右記あてに、会費四〇〇〇円を郵便振込していただくだけで結構です。会費が納入されしだい、会報（『歴史だより』）その他の情報をお届けします。

歴史と文化 第三十四号

二〇二五年八月二三日発行

編集・発行 ● 栃木県歴史文化研究会

〒三三二〇—〇八六五

栃木県宇都宮市睦町二—二

栃木県立博物館内

☎〇二八（六三四）一三一三

（振込口座 〇〇三〇〇—一—一九二〇七）

発売 ● 有限会社 随想舎

〒三三二〇—〇〇三三

栃木県宇都宮市本町一〇—三

☎〇二八（六一六）六六〇五

印刷所 ● 株式会社TOP印刷